

「庁舎移転構想(案)」及び「都市構想(案)」等に対する意見募集の結果について

平成21年2月25日から3月17日まで実施しました「庁舎移転構想(案)」及び「都市構想(案)」についての意見募集の結果について、下記のとおりお知らせします。

【主な意見】

賛 成

- ・ 移転により臨海部の価値が高まり、開発・インフラ整備が進み、利便性が良くなると思われる。
- ・ 現庁舎は補強をしても手狭な状態。想定以上の災害時を危惧する声もあるようだが、上町断層の真上に建つ現庁舎の方が恐ろしい。
- ・ ネット環境のととのったビルに事務処理の多い府庁を置くのはよいこと。

反 対

- ・ WTC庁舎は災害に対してまったく無防備。WTCビルが建つ埋立地の人工島での液状化現象と、地震と津波で切断され、機能不全に陥ることになれば、災害時に指令塔となるべき府庁が真っ先にパニック状態になるということを考えるべき。
- ・ WTCは、そもそも大変不便な所。行くには交通費も高く、なにより時間がかかる。
- ・ 優れた近代名建築を大切に使いながら新しい大阪府政、関西州の政治はできると思う。また、移転について専門家、学者など賛否両論があるが、後世に悔いを残さないために、もう少し時間をかけて議論すべき。
- ・ WTCへの移転が一番安上がりと言うが、その前提は現府庁跡地の高値売却。しかしその保証はこの経済悪化のもと、どこにもない。
- ・ 現在大阪市がWTCの一部を市庁舎として使用しているが、周辺土地利用の与える影響はきわめて乏しかったではないか。市民に直結した市庁舎ですらこんな状態なのに府庁舎が移転してもその結果は既の実証済ではないか。
- ・ 財政危機だといいいながら、何百億円もかけて庁舎移転に金をかけるのは納得いかない。今の立派な庁舎を大事に使って、税金はもっと府民の為に使うべき。

【庁舎移転に対する賛否】

意 見 数	賛 成	反 対	どちらともいえない
473	45 10%	405 86%	23 5%